

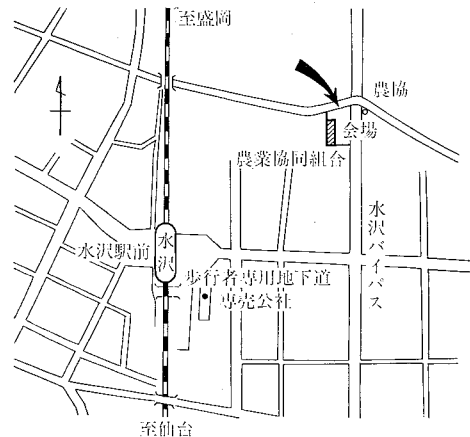
# 日本天文学会1972年秋季年会

## プログラム

日 時 昭和47年10月23日(月), 24日(火), 25日(水)  
 場 所 水沢市農業協同組合ホール  
 水沢市東大通 1-8-17 電話 (01972)-4-5101  
 連絡先 緯度観測所 水沢市星ガ丘町 2-12  
 電話 (01972)-4-7111

午前	9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	講演番号
10月23日 (月)	位 置・時 間					力 学		太 陽			1~ 38
10月24日 (火)	太 陽 系		星		理 事 会	星	機 械	X線 パルサー		懇親会	39~ 74
10月25日 (水)	銀 河 系					Q 字	S 宙	O 論	定款理事会案 作成中間報告		75~100
	9	10	11	12	1	2	3	4	5		

- ☆ 講演時間は7分です。講演者は時間厳守に御協力をお願いします。
- ☆ スライドは、手にとって透視した時に正しい上下左右関係になるようにして、その手前側上方に講演番号、氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm くらいの幅に赤線をつけて下さい。
- ☆ なるべくビラを使わないでスライドを準備して下さい。
- ☆ 23日正午より大塚奨学金選考委員会、24日正午より理事会、25日午後の講演終了後定款理事会案作成中間報告
- ☆ 会場費等の費用の一部にあてるために、出席者から参加費を徴収します。  
一般300円、学生100円。
- ☆ 懇親会は 10月24日(火) 午後6時~9時。
- ☆ 26日(木)に三陸大気球観測所へエクスカーションを行ないます。参加費は昼食代のみ、雨天決行。  
三陸大気球観測所(岩手県気仙郡三陸町吉浜)  
全コースバス利用95km、所要時間片道2.5時間  
水沢発 8:00→大気球観測所着 10:30  
水沢着 15:30←大気球観測所発 13:00



## 第 1 日 10 月 23 日 (月)

## 〔午前〕 (9 時より)

1. 角田忠一, 菊地直吉, 内藤勲夫 (緯度観測所): 地球回転運動と大気運動との関係
2. 切田正實, 菊地直吉 (緯度観測所): excitation function  $\phi$  の高さによる分布
3. 後藤常男 (緯度観測所): ILS 観測と局地的大気構造の関係
4. 田鍋浩義, 嵩地 厚 (東京天文台): 水沢の天空輝度
5. 深谷力之助, 安田春雄 (東京天文台): 子午環観測に現われた異状大気差
6. 深谷力之助 (東京天文台): 星像のゆれの周期解析
7. 小野寺栄喜 (緯度観測所): 海洋の経年変動と地球回転運動 (III)
8. 横山紘一 (緯度観測所): ILS 観測と章動項誤差について
9. 須川 力, 石井 久, 内藤勲夫 (緯度観測所):  $z$  項に現われる準 2 年周期
10. 岡崎清市, 飯島重孝 (東京天文台): チャンドラー周近傍の未知周期成分の検討
11. 関口直甫 (東京天文台): チャンドラー周期のバランス・シートは合っているか? (II)
12. 高木重次, 北郷 拓 (緯度観測所): 経緯度観測結果による極運動の決定
13. 高木重次 (緯度観測所): 極運動の理論の二, 三の問題について
14. 松波直幸, 藤原 清 (東京天文台): セシウム原子時計の短期安定度
15. 坪川家恒, 北郷俊郎\* (東大地震研, \*国土地理院): アストロラブの整準誤差について
16. 原田健久 (国土地理院): 人工衛星観測所の空間座標
17. 古在由秀 (東京天文台): 静止衛星の軌道面の動き

## 〔午後〕 (1 時半より)

18. 湯浅 学 (東大・理): 小惑星の secular perturbation
19. 堀源一郎, 木下 宙\* (東大理, \*東京天文台): 有限 2 体問題のポテンシャルの展開
20. 菊池定三門 (東大理): 自己射像と滲透定理
21. 吉村宏和 (東大理): 太陽グローバル対流のダイナモ作用の物理的過程について
22. 守山史生, 清水一郎, 浜名茂男, 徳家 厚, 平山 淳 (東京天文台): 気球による太陽直接写真撮影
23. 日江井栄二郎 (東京天文台): 太陽大気における重水素の存在量について
24. 中山公彦, 黒河宏企 (花山天文台): 彩層における微細構造と連続光について
25. 末元善三郎 (東大理): 非均一モデルによる CaII, MgII の彩層輝線
26. 鈴木義正 (京都教育大): 1972 年 7 月 27 日に発生した Flare について
27. 前田耕一郎, 小田進幸, 中山公彦\* (兵庫医大物理, \*花山天文台): 1972 年 8 月 4 日フレアの  $H_{\alpha}$  単色像における変化
28. Dinh Quoc Vuong, 平山 淳\* (東大理, \*東京天文台): フレアのヘリウム輝線
29. 平山 淳 (東京天文台): フレアの理論 (III) mass balance
30. 羽倉幸雄, 山下不二夫 (電波研): 太陽 X 線およびプロトンフレアの電波特性 (その 1) 1970 年 11 月 5, 16, 18 日のフレア
31. 山下不二夫, 羽倉幸雄 (電波研): 太陽 X 線およびプロトンフレアの電波特性 (その 2) IASY 期間中の巨大フレアの統計
32. 大木健一郎 (東京天文台): フレア-高温領域と Impulsive Burst
33. 小川英夫, 河鱈公昭, 祖父江義明 (名大理): 35GHz 帯太陽電波バーストの観測
34. 高倉達雄, 大木健一郎\*, 内藤嘉春 (東大理, \*東京天文台): “しんせい” による III 型太陽電波バーストの観測
35. 秦 茂 (東京天文台): 四連カメラによる太陽コロナの偏光写真観測から求めた電子密度について
36. 栗村信一郎 (東大理): coronal condensation における交換型不安定性について
37. 柿沼隆清, 鷲見治一 (名大空電研): Interplanetary Scintillation 3 点観測の解析

38. 渡辺 堯, 小島正宣, 鷺見治一, 柿沼隆清 (名大空電研): シンチレーションと太陽面現象との関係

第 2 日 10 月 24 日 (火)

〔午前〕 (9 時より)

39. 近田義広, 赤羽賢司\* (東大理, \*東京天文台): ミリ波における月食の観測(II)  
 40. 斎藤良一 (花山天文台): 湿りの海の成因について  
 41. 香西洋樹 (東京天文台): 彗星の光度分布の観測  
 42. 長沢 工 (東大地震研): 流星の赤外スペクトル  
 43. 畑中至純, 佐藤英男 (東京天文台): 土星の衛星の位置観測  
 44. 下小田博一 (愛知教育大): Thermalization Length (I) 3 準位原子模型大気の場合  
 45. 下小田博一 (愛知教育大): Thermalization Length (II) (N+1) 準位 Linear Multiplet Model 大気の場合  
 46. 上杉 明, 向井苑生 (京大理): 半無限大気における Rayleigh 散乱  
 47. 小暮智一 (茨城大理): HD 217050 の外層大気について  
 48. 小林美知彦, 尾崎洋二 (東大理): Am 星の拡散分離モデル  
 49. 小林英輔, 片平順一 (東北大): ケフェウス座  $\delta$  星のスペクトル (IV)  
 50. 進士 晃, 水野利孝 (水路部): K型巨星の絶対等級  
 51. 前澤 潔 (山形大理): 非正常な不均一回転星における磁力線の屈曲について  
 52. 前澤 潔 (山形大理): 磁場を有する回転星の不安定性について  
 53. 成相恭二 (東京天文台): 重力収縮する大気の進化. 新星への応用  
 54. 野本憲一, 杉本大一郎\* (東大理, \*東大教養): 大質量星の構造について

〔午後〕 (1 時半より)

55. 大西輝明 (京大原子エネルギー研): 原子核質量の温度依存性と e-process  
 56. 佐藤勝彦, 池内 了, 中沢 清 (京大理): 超新星爆発における重元素の形成について  
 57. 上西啓祐 (熊本大理): 中性子星形成時に発生する  $\nu_e$  の元素合成への影響  
 58. 佐々木五郎, 富田弘一郎 (東京天文台): マン座標測定器の検定  
 59. 田中 済 (東大理): 気球観測用スター・フォロワーの開発  
 60. 石井孝一, 小平真次, 中村 強 (木更津高専): 50GHz ラジオメータによる太陽観測  
 61. 佐藤修二, 舞原俊憲, 奥田治之 (京大理): 赤外線望遠鏡の建設  
 62. 尾嶋武之, 三木千紘, 河野宣之, 川尻轟大 (電波研鹿島): 輝線観測用多チャンネル受信機の試作  
 63. 塚田憲三, 海部宣男\*, 森本雅樹\*\*, 赤羽賢司\*\* (三菱電機, \*東大理, \*\*東京天文台): 45 m $\phi$  宇宙電波望遠鏡の設計について  
 64. 赤羽賢司, 長根 潔, 宮澤敬輔, 宮地竹史 (東京天文台): ミリ波における大気透明度移動型観測装置  
 65. 河野宣之, 川尻轟大, 尾嶋武之 (電波研鹿島): X線源 Sco X-1 の電波観測 III  
 66. 早川幸男, 笠原 泉, 榎野文命, 真鍋良之助\*, 松岡 勝\*\*, 三上良孝\*, 大塚 豊\*\*, 宮本重徳\*\*, 西村 純\*\*, 小田 稔\*\*, 小川原嘉明\*\*, 田中靖郎 (名大理, \*東京天文台, \*\*東大宇宙研): ScoX-1 の硬X線と光の同時観測 (1972 年の結果)  
 67. 宮本重徳, 小川原嘉明, 松岡 勝, 小田 稔 (東大宇宙研): ScoX-1 の広帯域エネルギースペクトル  
 68. 早川幸男, 松岡 勝\* (名大理, \*東大宇宙研): ScoX-1 のフレアーのモデル  
 69. 小川原嘉明, 北村 崇\*, 松岡 勝, 宮本重徳, 中川道夫\*\*, 西村 純, 小田稔, 高岸邦夫 (東大宇宙研, \*東大核研, \*\*大阪市大): Cyg X-1 の硬X線の時間変化  
 70. 高岸邦夫 (東大宇宙研): Cyg X-1 のX線強度の Temporal Structure  
 71. 横尾広光, 蓬茨靈運\* (東大理, \*立大理): 脈動X線源のモデル  
 72. 会津 晃 (立大理): 白色矮星の accretion によるX線  
 73. 大師堂経明 (東大理): X-ray pulsar Cen X-3 のモデル

74. 早川幸男, 加藤隆子, 西村求美, 田中靖郎, 山下広順, J.A.M. Blacker\*, A.J.M. Deerenberg\* (名大理, \*Leiden 大学): 軟X線 Diffuse Component の天球分布について

第 3 日 10 月 25 日 (水)

[午前] (9 時より)

75. 井口哲夫, 坂田 朗\*, 村上 仁\*, 中川直哉\* (東大理, \*電通大): 化学的にみた複雑な星間分子生成  
 76. 佐場野 裕 (東北大大理): 水素分子あるいは固体水素の形成に伴う熱不安定性  
 77. 坂田 朗, 奥山直樹, 村上 仁, 中川直哉, 井口哲夫\* (電通大, \*東大理): 星間グラファイトの形状とその存在量の推定  
 78. 上條文夫, 中田好一, 井口哲夫, 藤本真克, 高田昌英, 高城重影 (東大理): 星間ダスト生成に関する室内実験 (II)  
 79. 上條文夫, 藤本真克 (東大理): 微粒子の物性と星間ダスト  
 80. 小倉勝男, 石田蕙一\* (東大理, \*東京天文台): 若い散開星団 M20 の三色測光  
 81. 佐藤文男 (千葉県教育センター): 銀経 35°, 銀緯 0° 付近の電波源の 21-cm 吸収線  
 82. 海部宣男, 加藤隆二, 井口哲夫 (東大理): 銀河中心領域のガスの分布および運動  
 83. 海部宣男 (東大理): 銀河中心核爆発の伝播と膨張リングの形成  
 84. 川村憲次 (名大理): 電波銀河のモデル  
 85. 祖父江義明 (名大理): 電波スパーと銀河系の渦状構造  
 86. 藤本光昭, 祖父江義明, 浜嶋清利 (名大理): 磁場の inflation と定常銀河磁場  
 87. 相川利樹, 一柳寿一 (東北大大理): S型銀河の構造 (I)  
 88. 土佐 誠 (東北大大理): 銀河腕中の三次元的衝撃波  
 89. 加藤正二 (京大理): 動径方向のガス流による密度波の共鳴励起

[午後] (1 時半より)

90. 河野宣之\*, 川尻轟大\*, 尾嶋武之\*, 菊地 仙\*\*, 田原博人\*\*, 大師堂経明\*\*\*, 昆野正博 (\*電波研鹿島, \*\*東京天文台, \*\*\*東大理, 京大理): 変動電波源の光・電波同時観測  
 91. 高田昌英, 小平桂一 (東大理): コンパクト・ギャラクシー CGCG 1439+5344 の分光分析  
 92. 兼古 昇, 西村雅樹, 外山清高 (北大大理): NGC 1275 と NGC 4051 の非星的輻射  
 93. 兼古 昇, 外山清高, 西村雅樹 (北大大理): ダストモデルの赤外変光  
 94. 川尻轟大, 河野宣之, 尾嶋武之 (電波研鹿島): NGC 5253 の電波観測  
 95. 大師堂経明, 田原博人\*, 川尻轟大\*\*, 尾嶋武之\*\*, 河野宣之\*\* (東大理, \*東京天文台, \*\*電波研鹿島): Radio Sources の時間変化の観測 (IV)  
 96. 荒井賢三 (東北大大理): 銀河系外宇宙線について (II)  
 97. 木原太郎, 三好和憲 (東大理): Galaxy の分布相関の時間変化  
 98. 福井尚生 (独協大教養):  $e \equiv p/\rho C^3 \equiv f(R)$  とした場合の一般・等方宇宙について  
 99. 松田卓也, 成相秀一\* (京大工, \*広大理論研): プランス・ディッケの重力理論における重力崩壊  
 100. 海野和三郎 (東大理): 物質消滅層附近の構造